

第 266 回競技委員会議事録

1. 日 時：2020 年 7 月 1 日（水）18 時 00 分～19 時 45 分

2. 会 場：連盟本部事務局

3. 出席委員：

競技委員会：委員総数 14、定足数 10、出席 14（内委任状 3）で成立。

寺本直志委員長、ロバート・ゲラー、斉藤千鶴乃、山後秀幸、桜井雅子、
久富健史、仲村篤志

Zoom で出席：山田和彦競技会事業担当業務執行理事、吉田正、浅越ことみ、
正村祐一

委任状：佐々部君敏、林伸之、石橋瑞己

オブザーバー：宮崎雅子（第 3 号議案のみ）、貴戸祥郎

4. 議事の経過及び結果：寺本直志委員長を議長に議事を逐一審議した。

第 1 号議案 各委員のワーキンググループの配置について

○マスターポイントに関するワーキンググループ

仲村篤志（グループ長）、佐々部君敏、山後秀幸、寺本直志、正村祐一

○コンベンション・アラートに関するワーキンググループ

吉田正（グループ長）、浅越ことみ、石橋瑞己、斉藤千鶴乃、寺本直志、林伸之、
久富健史、貴戸祥郎

○競技会運営規則・試合要項に関するワーキンググループ

山後秀幸（グループ長）、浅越ことみ、ロバート・ゲラー、桜井雅子、寺本直志、
仲村篤志、吉田正

○IMPに関するワーキンググループ

斉藤千鶴乃（グループ長）、寺本直志、久富健史、貴戸祥郎

第 2 号議案 クラブディレクター承認の報告

松本 颯 238131 C-01199 兵庫県

土井 茉里花 238179 C-01200 大阪府

趙 金龍 169185 C-01201 東京都

杉原 正一 231215 C-01202 茨城県

第 3 号議案 クラブリーグについての意見書

クラブリーグ主催 3 センター（四谷 BC、横浜 BC、渋谷 BC）よりクラブリーグ運営方式に関する以下の要望が提出され、内容を審議した。

- ・日本リーグ昇格条件を 2 部構成 16 チーム以上から 1 部構成 10 チーム以上にする。
- ・日程を 3 日間とする。
- ・1 フライトの標準チーム数を 10 とする。

検討の結果、2020 年後期リーグより以下の内容を導入することを承認した。

- ・日本リーグ昇格条件は 8 チーム以上とする。8 ～ 11 チームのときは 1 部構成、12 チーム以上のときは 1 部を 8 チームに固定する。
- ・日程を 3 日間とする

また以下の内容を確認した。

- ・1 フライトで開催するときもリジョナルとする。
- ・新規クラブリーグ参入時に、8 チームに満たない場合はセクショナルとして開催できる。

第4号議案 その他議案

- (1) 事務局より2020年後期IMPリーグより適用されるIMPリーグ試合要項の、主催者への説明文が提出された。
- (2) 林委員より、2021年全日本地域対抗選手権の下位フライトの参加条件を、2020年時点でのマスターポイントを基準にしてはどうかという意見が提出された。審議の結果、通常通り2021年のマスターポイントを基準にすることとした。
- (3) 吉田委員、ゲラー委員よりコンベンション規定及びアラートチャートについて改善案が提出され、コンベンションWGにて審議することとした。
- (4) 5月1日から適用となったシングルトンを含むINTオープン時の対応変更について、周知状況及びスコア調整方法について確認した。
- (5) 吉田委員より、ACBLでのストップカード廃止について、状況の報告があった。

次回競技委員会は2020年9月2日（水）18時00分からの開催を予定する。

以 上